

4.工事再開に際しての想定検討事項

- ・アザラシへの影響予測
- ・騒音予測
- ・振動予測
- ・那賀川の水質

アザラシへの影響予測

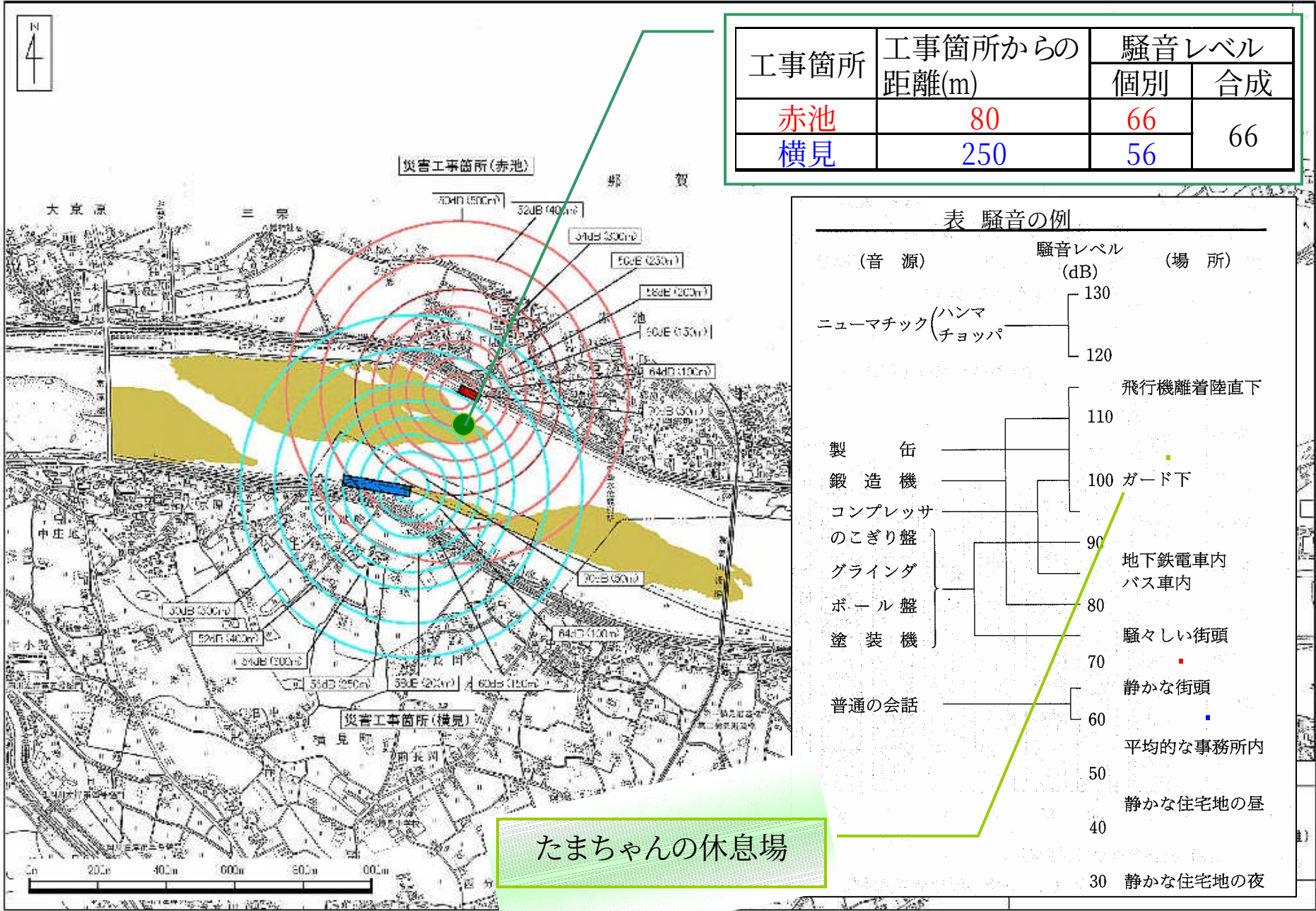
表 工事再開に際してのアザラシへの影響予測

影響要因 影響要素		ナカちゃん			タマちゃん	影響予測	課題
		現状	工事中				
			陸上工事	水中工事			
騒音	実測	未実施	今後検討予定	今後検討予定	武蔵野線鉄橋下で休息している姿が確認されている （100dB）	騒音レベルとしてはガード下の騒音レベルよりは小さくなるものと予測された。	アザラシへの音に対する影響についての知見収集及び水中工事により発生する水中騒音の予測が必要
	予測	—	67dB	今後検討予定			
振動	実測	未実施	今後検討予定	—	ガード下で休息している姿が認められたが振動レベルについては不明	不明	人体には無感レベルの振動であることが予測されたが、アザラシへの振動に対する影響についての知見収集が必要
	予測	—	50dB	—			
水質	SS	1～2mg／l	—	今後検討予定	8～13mg／l	不明	水中工事の際に、濁りが河川域に流出しないような対策の検討が必要
	BOD	0.5～1mg／l	—	BODに係わる物質を取り扱わないので現状と変化なしと想定される	1.8～3.5mg／l	影響は少ないと予測される	—

現時点で把握されているデータ

騒音予測

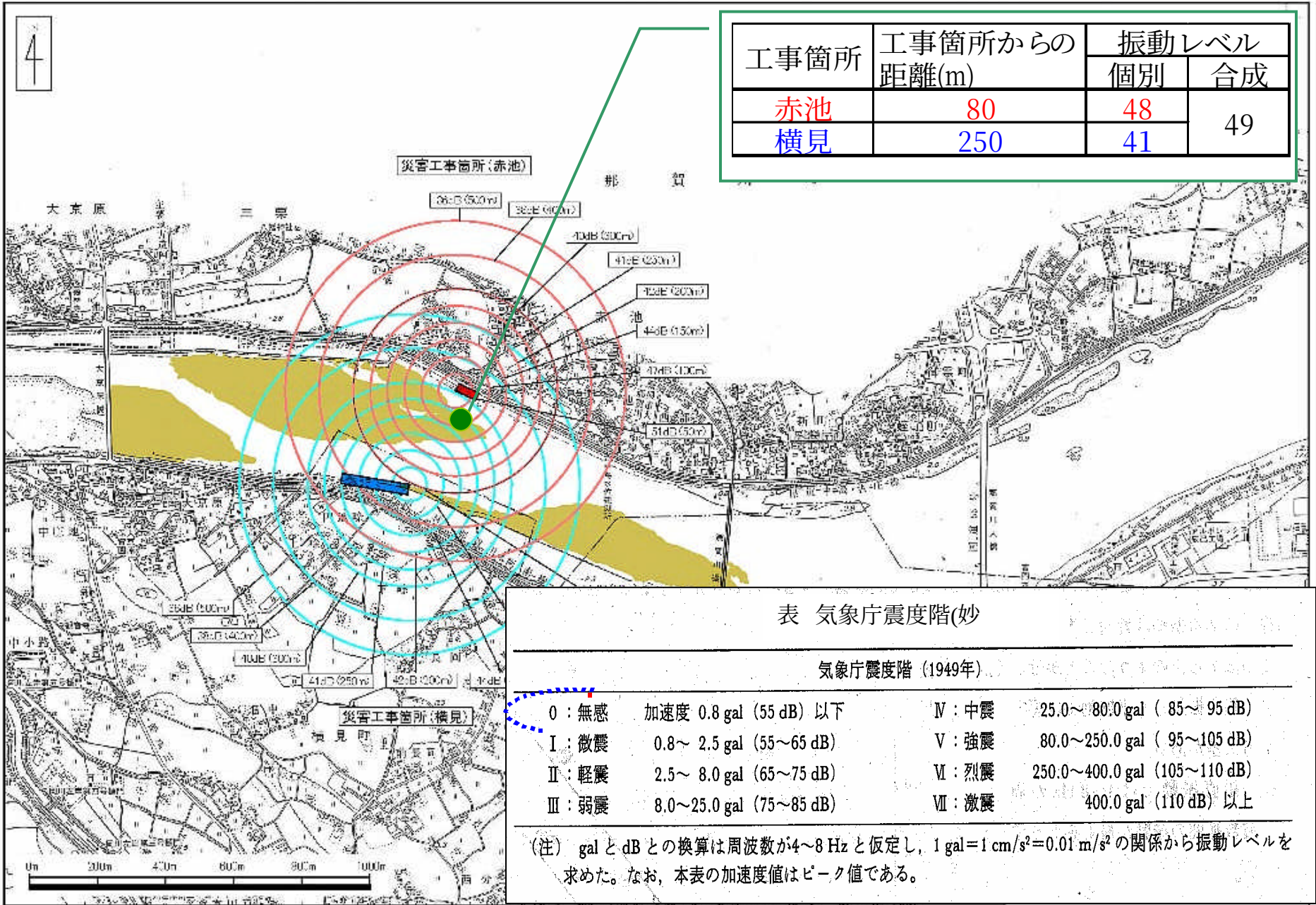
P4-3~7



振動予測

P4-3～4

4-8～11



那賀川の水質

